

虹のコンサートの講評（矢ヶ部先生、小島先生から）

10周年まで あと143日（練習回数は あと18回）

10月12日：（リリア音楽音楽ホールにて演奏）



矢ヶ部先生：本番が一番良かったですね！さらに素敵になるための、今後の注意点です。

- ① 暗譜しましょう！
- ② 顔を上げて歌いましょう。
- ③ リリアはかなり響くホールですので、いつも言うように子音をほんの少し前から歌って、立てるように言葉を発しないと、（日本語もそうですが、外国曲の場合）何を言っているのかわからなくなってしまいます。それと講評ではありませんが、第3回定期の際の立ち位置についてです。もしかしたらステージ毎に変えるのもありかなと思っています。特に外国曲の場合、少しみなさん同士が近めの方が歌いやすいのかもしれませんが。今後、色んな立ち位置のパターンを試してみても良いと思っています。極論ですが、隣に違うパートの人がいつなるとき来ても良いように歌う！という心づもりでいらしてください。

3月11日まであと5ヶ月、自分たちもお客様も楽しめるステージにしたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。♪

小島先生 「最初は苦戦したフォーレの三曲でしたが、やっと皆さんの物になってきましたね。まとまっていたと思います。自分のパートは、ほぼ暗譜できているようですので、次は他のパートも覚えて、他パートとの掛け合い、絡み合いをもっと意識して歌ってほしいなと思います。後は、言葉をもっとしゃべるように歌えると更によくなると思います。各々ご自宅でことばをしゃべる練習をして、子音の処理の仕方を研究してみてください。

3月まで後少し！クオリティを更に上げていきましょう！」



感想： Y.Oさん リハーサル： 0点

本番： 80点（合格）というところでしょうか。

Y.Oさん 名付けて 無手勝流川柳、「本番に強い伝統いまもなお 不思議と舞台の出来一番」底力を発揮して無難に、歌えたと思います。

H.Sさん リハーサルは、歌いづらく調子がでなかったが、河合でのリハーサルで調子が出てきました。本番は 皆も良く歌っていたと思います。

T.Tさん とてもきれいな歌声でした。（応援に駆けつけてくださいました。感謝です）

Y.Sさん とても綺麗です。自信を持って。堂々と歌うといいですよ。（お仕事に行く途中リハーサルに駆けつけて下さいました。ありがとうございます。）

M.Hさん 出来立てほやほやのCDを聞いてみました。きれいな歌声で素晴らしいの一言です。

A.Kさん 合唱っていいなあと思いました。一人一人が大切な存在。しかし一人の声が目立ちすぎてもダメ。皆の声が集まって美しいハーモニーを作り出すうれしさ。これからも皆さんと一緒に歌っていきたいと思いました。10周年目指して、がんばりましょうね！